

# 浦戸諸島映像作品 上映会

～震災をともに乗り越える人々-自然の恵みを活かす、浦戸諸島の復興～



国連大学は人と自然が共生する社会の実現を目指し、世界にある里山や里海のような環境について、研究を進めています。宮城県塩竈市の浦戸諸島でも豊かな里山里海環境が見られ、2012年からは東北大学などと共同で里山里海復興プロジェクトを行ってきました。

プロジェクトの一環として、浦戸諸島における高齢化、人口減少、後継者不足に加え、東日本大震災により、そうした課題がより一層深刻化する中でも、豊かな里山里海環境を活かして復興に取り組む人々の姿を映像として記録したのが本作品です。

上映会では、本作品の上映に加え、制作に携わった関係者をお招きし、プロジェクトの概要や撮影にまつわるエピソード等を紹介いただきます。また、今年より新たに浦戸諸島に既存する耕作放棄地の再生を目的とした取り組みを開始しています。単に放棄地を再生するだけでなく、島内外の交流の促進、生きがいの創出、島の景観向上などにも取り組む予定です。本取り組みのねらいや課題などについてもご紹介します。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。



日 時： 2015年5月16日（土） 14～16時 （13:30より受付）

会 場： ふれあいエсп塩竈 エспホール

（宮城県塩竈市東玉川町9-1）

- 主 催：一般社団法人e-front／国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）
- 共 催：塩竈市教育委員会 生涯学習センター
- 協 力：塩竈市市民総務部政策課／山形大学福島研究室／一般社団法人よみがえれ塩竈
- 後 援：インクカートリッジ里帰りプロジェクト

# 映像作品

浦戸諸島は、古くから牡蠣、海苔の養殖や白菜の種、水田など半漁半農の生活が営まれてきました。近年、住民の島離れ、高齢化、後継者不足による島の課題が顕在化する中、東日本大震災からの復興の取り組みが続けられています。

作品では、被災された島民の方々へのインタビューにより、主要産業である牡蠣、海苔の養殖産業の復興の様子や、自然と共生する復興を目指す関係者の想いを描いています。また、支援に協力するNPO、酒造会社、研究者などの声も収録しています。

本編は日本語、英語の2言語で制作され、海外でも上映されました。本編の他、浦戸諸島における牡蠣養殖の様子を描いた作品「浦戸、牡蠣のふるさと」、島の自然を描いた「浦戸、美しい島々」の2作品も上映致します。

## 会場住所&地図

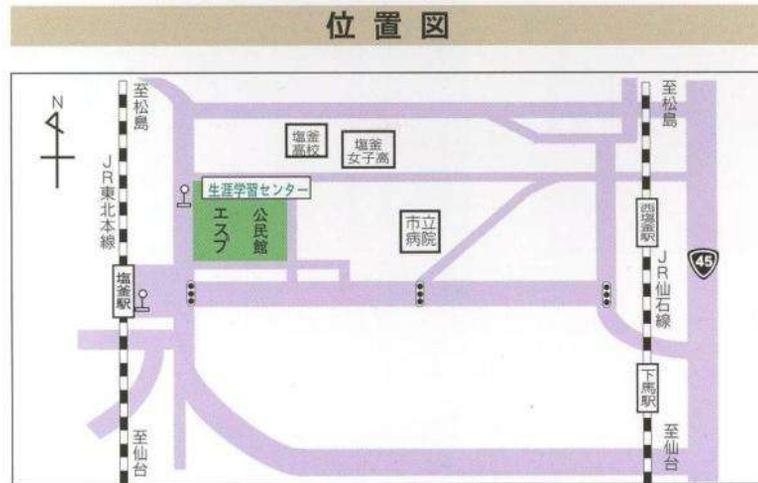
宮城県塩竈市東玉川町9-1

電話：022-367-2010

FAX：022-365-3741

JR東北本線 塩釜駅より徒歩1分

JR仙石線 西塩釜駅より徒歩15分  
本塩釜駅よりバス10分  
(公民館前で下車)



## 参加無料（一般公開）

参加ご希望の方は、お名前とご連絡先を電話またはEmailにてお申し込みください。

申し込み・お問い合わせ先  
一般社団法人e-front（担当：國吉）

住所：仙台市若林区志波町7-1-1

電話番号：090-1499-8149

Eメール：urato.hatake@gmail.com